

回覧 所長 副所長 検査課長 主幹 課員
 衛生課長

病性診断記録簿

術者：片山 有藤

整理番号： 21-128 受付日：平成 22 年 2 月 15 日 診断名：

畜主氏名・住所 飼養状況 (和牛乳肥) 担当獣医師・依頼者
 氏名： 繁殖牛 160ト，育成牛 15ト 所属
 住所：高鍋町 子牛 40ト，肥育牛 250ト 氏名
 TEL： 性別 ♂ ♀ 年齢 5ヵ月齢 頭羽数 / TEL/ FAX

畜種 牛 品種 黒和 性別 ♂ ♀ 年齢 5ヵ月齢 頭羽数 /
 依頼した理由 異常産 呼吸器病 (消化器病) 急死 その他 (口腔内びらん、舌潰瘍)
 材料の種類 血清 (糞便) その他 (舌潰瘍組織) 検査の種類 細菌 (ウイルス) 生化学 ()

発生状況・臨床所見・病歴 (ワクチン・治療状況・初乳摂取等を含む)

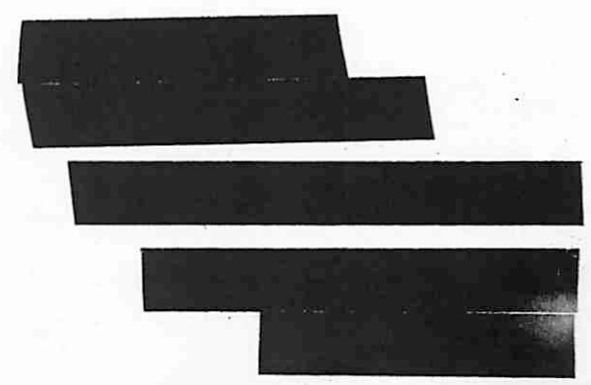
1週間前から軟便。2/4から治療を開始した。2/5に口腔内(硬口蓋、頬乳頭)にびらん、舌の左腹側に潰瘍形成を確認したため、当所へ通報(10:20)。(片山 有藤)
 11:30 農場立入。当該牛の口腔内の状況を確認。口唇や蹄部に水泡形成は認められず。褐色糊状の牛舎は6~7ト/牛房の群飼養で、同居牛や隣接牛房の子牛に異常は認められず。
 発生状況から口蹄疫を否定。BVDVによる粘膜炎が疑われるとvet.畜主へ伝達。

検査材料として血清、糞便、舌の潰瘍組織を採材。
 発生牛房の敷料除去と石灰消毒を指示し、検査結果によりは追加採材をお願ひせしめ帰庁。

当該牛の個体識別番号： (H21.9.23生) 自家産
 当該母牛： (H18.12.24生) 長山県産。母牛はホルスタイン種である。からET(体外?)産子と考えられる。3ヵ月齢で熊本県家畜市場へ出荷。→ 農場に導入

各種検査成績

2/16. BVDのPCR検査(-)判定。



検査日 平成22年4月14日

検査目的 牛エンテロウイルス遺伝子の検出

検体No. 結果

1	21-128	血清分離ウイルス	+
2	NC	D.W.	

primer BEV-F GAGTAGTCCGACTCCGCWCC
BEV-R CAGAGCTACCACTGGGGT
target gene 5'UTR
Size of product 270

DNA抽出 kit High Pure Viral RNA Kit (Roche)
PCR kit QIAGEN OneStep RT-PCR Kit

master mix	× 1	2
D.W.	7	14
5 × PCR buffer	5	10
dNTP mix	1	2
5 × Q solution	5	10
Enzyme mix	1	2
primer F	0.5	1
primer R	0.5	1
template	5	
total	25	40

50°C, 30 min (RT)
95°C, 15 min
94°C, 30sec
56°C, 30sec
72°C, 60sec
72°C, 10min
4°C, ∞

35 cycles

1% SeaKem GTG Agarose /TBE
Size Marker:100bp DNA Ladder
100V 30min



1 N

殿

宮崎家畜保健衛生所長

病性診断成績書

平成22年2月15日に依頼のあった標記については、下記のとおりです。

記

- 1 検査目的 口腔内潰瘍、下痢の原因究明
- 2 畜主名 [REDACTED]
- 住所 [REDACTED]
- 3 畜種 牛(黒毛和種、雄、5ヵ月齢、1頭)
- 4 材料 口腔粘膜潰瘍組織片、下痢便、血清
- 5 検査成績

(1) PCR 検査

- BVDV (潰瘍組織片、糞便、血清) : 陰性
- BCoV (下痢便) : 陰性
- Para PoxV (潰瘍組織片) : 陰性

(2) 中和抗体検査

BVD 中和抗体価 : 64

(3) ウイルス分離

MDBK-SY, BFM, BT 細胞を用いて潰瘍組織片、下痢便、血清を3代継代血清、下痢便を接種した3代目のBFM細胞においてCPEを確認
分離ウイルスは接種後24時間以内に円形のCPEを示す
クロロホルム耐性、0.1 μ mフィルターを透過
RT-PCRにより牛エンテロウイルス特異遺伝子陽性

6 考 察

血清及び糞便から牛エンテロウイルスと考えられるウイルスが分離されました。このウイルスは下痢、呼吸器病、乳房炎などを示す牛から分離される一方、健康牛からも分離されており、病原性は不明です。今回は血清中から分離されていることから、ウイルス血症の状態にはあったものと考えられますが、下痢や口腔内潰瘍の原因であるかどうかは不明であり、原因究明には至りませんでした。

今後とも口蹄疫を疑う症例を確認された場合は、家畜保健衛生所への速やかな通報をよろしくお願いします。